

## 仕 様 書

### 1. 件 名 エンジンコンプレッサ 1000 時間定期点検整備

### 2. 研究の概要

産業技術総合研究所再生可能エネルギー研究センターでは、グリーンイノベーション基金事業の一環として、アンモニア専焼ガスタービンの研究開発をしている。今年度は、アンモニアの新しい供給方式や新設計燃焼器による燃焼性能への影響解明のため実験実施を予定している。

### 3. 本調達の概要

本点検整備の対象となる装置は、アンモニア燃焼器に高圧で大量の空気を送るためのエンジンコンプレッサである。空気を吸引するエアフィルタや圧縮するコンプレッサのオイルやエンジンのオイルなどはメーカーの定める時間ごとに定期的に交換することが推奨されている。

### 4. 対象装置と点検整備項目

産業技術総合研究所福島再生可能エネルギー研究所に設置されている、大流量エンジンコンプレッサ（資産番号：15AA9988）に対し、定期点検整備を実施し、その結果を作業報告書として提出すること。

#### 4-1. 使用 1000 時間ごとの定期点検整備対象装置

大流量エンジンコンプレッサ（製造者：北越工業株式会社、型番：PDSG750SD-4C5、取得日：2016年02月24日、資産番号：15AA9988-1 と 15AA9988-2 の 2 台）

#### 4-2. 点検整備項目

- ・コンプレッサオイルの交換
- ・コンプレッサオイルフィルタの交換
- ・コンプレッサのエアフィルタのエレメント交換
- ・コンプレッサの回収オリフィスのストレーナ清掃
- ・オイルクーラの外部清掃
- ・アフタクーラの外部清掃（ドライエア仕様）
- ・アフタクーラドレン排出口の点検・清掃（ドライエア仕様）
- ・圧力レギュレータのダイヤフラム交換
- ・アンローダブッシングの点検・交換
- ・エンジンオイルの交換
- ・エンジンオイルフィルタの交換
- ・バッテリー液量の点検

- ・エンジンのエアフィルタのエレメント交換
- ・燃料フィルタのエレメント交換
- ・燃料プレフィルタのエレメント交換
- ・ラジエータおよびインタクーラの外部清掃
- ・ラジエータの内部清掃
- ・冷却水の交換
- ・タイヤ取付ナットの締め付けトルク確認
- ・トレーラハブベアリングのグリース補給
- ・リーフスプリングピンへの給脂

## 5. 交換部品

各エンジンコンプレッサについて以下の部品が交換対象

- ・コンプレッサ エアーエレメント 3214316000 1個
- ・コンプレッサ エアーエレメント 3214315901 1個
- ・エンジン エアーエレメント 3214315300 1個
- ・コンプレッサ オイルエレメント 3743809501 1個
- ・エンジン オイルエレメント LH15613E0491 1個
- ・エンジン フューエルエレメント LH23304EV370 1個
- ・エンジン フューエルエレメント LH23304E0190 1個
- ・ダイアフラム 3643702101 1個

## 6. 作業終了の確認

定期点検整備後、作業報告書に従って調達請求者立会いのもと、大流量エンジンコンプレッサを用いて圧縮空気を作り、基本性能にて作動することを確認する。

## 7. 特記事項

定期点検整備作業中に、本仕様書に定める以外の不測の修理箇所が発見された場合は、速やかに調達請求者に連絡すること。調達請求者は、調達担当者と協議のうえ適切な指示をおこなう。なお、本契約の範囲では、不測箇所の修理が困難と判断された場合は、点検整備作業を一時中断し、その旨を調達担当者に申し出て協議するものとする。

## 8. 納入物品

- ・作業報告書（「交換部品一覧表」も含む。） 1部（紙媒体もしくは電子媒体）

※電子媒体の場合、原則としてUSBメモリ等の外部電磁的記録媒体は用いないこと。

## 9. 納入の完了

作業完了の後、「8. 納入物品」に記載された納入物品が過不足なく納入され、仕様書を満たしていることを確認して、納入の完了とする。

## 10. 納入期限及び納入場所

納入期限 令和6年9月30日

納入場所 福島県郡山市待池台 2-2-9

国立研究開発法人産業技術総合研究所 再生可能エネルギー研究センター  
福島再生可能エネルギー研究所 アンモニア実験エリア

## 11. 付帯事項

- ①本仕様書の技術的内容及び知り得た情報に関しては、守秘義務を負うものとする。
- ②本仕様書の技術的内容に関する質問等については、調達請求者と協議すること。また、本仕様書に定めのない事項及び疑義が生じた場合は調達担当者と協議の上決定する。
- ③交換した部品における能力内の使用中に発生した納入の完了後1年以内の故障については、その修理、調整等責任をもって無償で行うこと。
- ④請負者の責において及ぼした損害は、請負者が賠償すること。
- ⑤本作業において発生した廃棄物については、廃棄物の処理及び清掃に関する法律及びその他関係法規を遵守し、適切に処理すること。

以上